2025 年度
事　業　報　告　書

施設名：たかし保育園新鎌ヶ谷

2026 年 3 月 31 日

社会福祉法人茂原高師保育園
理事長　篠田　真彦

１．管理業務の実施状況

①保育時間

	保育標準時間	保育短時間
平日・土曜	7：00～18：00	8：30～16：30

②特別保育事業

延長保育事業	7：01～7：30（短時間認定者のみ）　18：01～20：00

③クラス体制および利用状況

めばえ組…0 歳児　ふたば組…1 歳児　わかば組…2 歳児

しげり組…3 歳児　いぶき組…4 歳児　みのり組…5 歳

年齢	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計
定員	6	12	18	18	18	18	90
6 年 4 月	8	14	19	22	24	24	111
7 年 3 月	8	14	18	21	24	24	109

④職員体制

2025 年度職員配属表（令和 8 年 3 月 1 日現在）

役職・組名					
園長		石﨑美代子			
主任		揚野智穂美			
副主任		佐藤美穂			
みのり 5 歳	24 名	奥津航之輔	鈴木亜湖		
いぶき 4 歳	24 名	宮本祐里	安田みさき		
しげり 3,歳	22 名	近藤　栞	大竹美咲		
わかば 2 歳	18 名	中谷　彩	山本聖華	阿部日和	佐々木愛純
ふたば 1 歳	14 名	齊藤汐里	佐藤直子	佐立加菜子	内田　泉
めばえ 0 歳	8 名	佐藤美穂	山﨑はるの	小川亜弥	
産休職員		大久保優奈	大森洋子	杉坂彩香	
調理室　栄養士		大津奈津子	小泉美紗		
調理師		山西陽子			
用　務		大出千代子			
事務		岡田千恵美			

２．年間行事実施状況

4 月	慣らし保育　内科健診
5 月	こどもの日の集い　青空給食　総合避難訓練
6 月	尿検査　泥遊び　水遊び　歯科検診　保育参観（2.3.4.5 歳児） 異年齢交流（ピザパーティー）子育てサロン
7 月	七夕の会　保育参観（0.1 歳児）　プール清掃（5 歳児）　プール活動
8 月	プール活動　プール納会（3～5 歳）スイカ割り　子育てサロン
9 月	運動会
10 月	園バス遠足（2.3 歳児）　いちにちどうぶつむら　内科健診 歯科指導　子育てサロン　総合避難訓練
11 月	親子遠足（4.5 歳児）お店屋さんごっこ　カレーパーティー　歯科検診
12 月	クリスマス会　もちつき　じゃがいも掘り（3～5 歳児）子育てサロン
1 月	おせち給食（5 歳児）　生活発表会（3.4.5 歳児）節分のつどい 子育てサロン
2 月	マラソン大会（3.4.5 歳児）　縄跳び大会（5 歳児）
3 月	お別れ会　お別れ遠足（5 歳児）　交通安全教室（4・5 歳児）　卒園式 新入園児説明会
毎月	誕生会　避難訓練　身体測定　食育活動　体操教室　英語教室

３．職員研修実績

【キャリアアップ研修】

月	回数	参加者	研修名
8 月	2 回	鈴木・中谷	障害児保育・幼児教育
9 月	5 回	鈴木・齋藤・宮本・大久保・近藤	幼児保育・障害児保育・マネジメント
10 月	1 回	山﨑	マネジメント
11 月	4 回	宮本・近藤・小泉・山﨑・	幼児教育・保健衛生・マネジメント
12 月	1 回	奥津	保健衛生

【外部研修】

月	回数	参加者	研修名
9 月	1 回	大津奈津子	子どもの発育・発達を考える食事の提供と実践について
11 月	1 回	宮本祐里・奥津航之輔	子どもの多様性を理解共感し一人ひとりを大切にする保育
	1 回	石﨑美代子	全私保連・日保協関東ブロック保育者研修会
12 月	1 回	内田　泉	子どもと楽しめる歌・手遊び
	1 回	揚野智穂美	後輩を育てるコーチング研修

12 月	１回	山本聖華・山﨑はるの	五感を育てる乳児保育～遊びと環境の工夫～
１月	１回	石﨑美代子	子どもの Well-being を高める新しい時代の指針・要領とは

【園内会議・研修実績】

会議名	対象者	実施頻度
職員会議	正職員	毎月１回
給食会議	各クラス担任	毎月１回
月案会議	主任・副主任 各クラス担任	毎月１回
乳・幼児会議	各クラス担任	毎月１回
行事会議	正職員	9 月（運動会）・1 月（発表会）
園内研修	正職員	年 7 回
法人内研修	正職員	年１２回

４．運営費執行状況（決算書）

別紙　　決算書　令和 7 年度　（自）令和 7 年 4 月 1 日～（至）令和 8 年 3 月 31 日

５．評価及び反省

今年度は、昨年度の課題となっていた「子どもの人権と権利」について力を入れた保育を行ってきました。

園内研修や外部研修で子どもの人権や権利について意見交換や学びの場を設け、職員の意識改革を行うと共に、保育の中での対応や環境設定などを深く考え実践してきました。学ぶほどに、新たな課題が見つかり、まだまだ学び足りない部分を感じています。令和８年度は外部講師からの学びの機会を設けるなど、より深く学べる機会を設け、引き続き取り組んでいきたいと考えています。

反省点としては、令和６年度から取り組んでいる自然保育での活動の中で、園庭の環境整備が思うように進まず課題が残りました。園庭花壇の充実やコンポストの設置、身近な昆虫類を呼び込む場の整備などが実践につながらず、提案のみで終わってしまいました。令和８年度はこれらを実践し、子ども達が生活の中でより多くの自然物と触れ合い、自然についてより興味や関心を広げていけるよう努めていきたいと思います。

地域交流では、子育てサロンの利用者が安定し、毎回 10 組近くの親子が参加してくれるようになりました。今後も内容の充実を図りながら、地域の一員として活動していきたいと思います。